

今年もあとわずかとなりました。

振り返ると、今年にはほぼ行動制限がなく、本格的な「ウィズコロナ生活」へと向かっていく1年であったのかもしれませんが。

さて、先日YouTubeで児童精神科医の本田秀夫先生が配信されている『にじいろ子育てチャンネル』を見る機会がありました。今回はその中の1つをご紹介します。タイトルは『スタートダッシュが良いとは限らない』です。

その動画では、何か長い年月をかけて何かをやる時、スタートダッシュが得意な早熟タイプと後からじっくり伸びていく遅咲きタイプにわけています。この2つのタイプを競馬で例えており、前者をスタートから先頭に立って最後まで逃げ切る逃げ切り馬、後者を最初はゆっくりスタートして最後に追い抜く追い込み馬としています。

そして最近の子供の教育に関して、すべての子供の教育を早熟タイプで育てようとしている風潮に対して懸念を述べられていました。早熟タイプには合うかもしれませんが、遅咲きタイプにはあまりフィットしないかもしれません。遅咲きタイプは、最初じっくり取り組みながらエネルギーをためて、だんだん頭角を現すスタイルです。そんな遅咲きタイプにスタートダッシュさせると、頑張るけど、伸び悩んでしまう。エネルギー使いすぎて、本来であれば伸びる伸びしろがなくなってしまふこともあります。また息切れして疲れ果ててしまう子もいるかもしれません。人は長く息が続くわけではないのです。

以上から、子供の特徴を見極めながら、子育てや教育のプランを立てていくことが大切であることを話されてきました。それを見て私も子育てをする一人の親として、「わかっているけど、まわりがやっていると、うちも…」とつい思ってしまいます。いつの時も悩むのは親の方なのかもしれませんね。他にも面白い動画が配信されています。良ければご覧ください。

今年度のスクールカウンセラーの来校日と時間（13時10分～15時55分）

令和5年1月18日(水) 令和5年2月15日(水) 令和5年3月9日(木)

※来校日は変更になる場合もあります。

相談の申し込み・予約は、学校(担任や養護教諭、教頭など)に連絡してください。

電話 04-2959-3343

